

【提案内容】『高山市とハローワークによる職業紹介・相談等の一体的実施』

I 趣旨

高山市は、2005年の市町村合併により、現在、日本で最も広い市町村となっており(東京都とほぼ同じ面積であるが、山林が9割以上を占める。)、広大で厳しい自然の中で分散して居住する市民の雇用・福祉の向上を図ることが、引き続き重要な課題となっている。

高山周辺の雇用を巡っては、家具・木工、建築等の地場産業からの求人が伸び悩み、求人倍率も未だ0.6倍台の低い水準で推移している中、東日本大震災の影響等により宿泊業・飲食業等の観光産業をはじめとする市内産業全般の業況が悪化し、雇用の維持が困難な状況になっている。

一方、市の中心部はその景観から「飛驒の小京都」とも呼ばれる歴史的町並みが保全されるとともに、最近では、「日本の原風景を残す街」としても紹介され、観光資源を生かした新たな雇用創出、求人需要増加への期待も高まっている。

こうした中、国においては高山ハローワークによるサービスの充実・補完等の確保を前提に、本年2月末に高山パートバンクを撤退させたところであるが、当市においては、これを機に同ハローワークとの連携・協力の内容を一層拡充すべく、本提案を行うものである。

すなわち、市と岐阜労働局による協議会を設置し協定を結び、そこにおいて協議・決定された運営方法・手順等により、従来、市が市役所庁舎内で行ってきた無料職業紹介事業に国の職業紹介機能をあわせ、両者による「一体的な実施」を行うとともに、市内を定期的に巡回して職業相談・紹介を行うサービスを新たに実施する等により、偏りのない、また、質の高い住民サービスの提供を目指すものである。

II 実施内容

1 市役所庁舎内での「一体的」職業紹介の実施

(1) 概要

既に市が市役所庁舎内で運営している無料職業紹介所に、高山ハローワークの職業相談・紹介機能を付加し、両者による一体的な運営により、市中心部における市民へのサービスを充実させる。(具体的には、提供できる求人情報の内容が豊富になるとともに、高台に所在する高山ハローワークへの移動手段を公共交通機関に頼らざるを得ない高齢者等に対するサービスが向上する。)

(2) 実施事項

1) 市が実施する事項

①無料職業紹介所の設置、非常勤職員の配置（現在も実施中）

②「一体的運営」にかかる職業紹介を実施するのに適切な市役所庁舎内スペース・施設・設備一式の提供

※「一体的運営」は市役所本庁舎内で実施し、同様に無料職業紹介事業を行う上宝支所では実施しない。

2) 国に実施いただきたい事項

①高山ハローワーク相談員の配置

②求人情報検索端末の設置（2台～）

③情報誌、リーフレットなどの提供

2 市と高山ハローワークによる市内巡回相談の実施

(1) 概要

当市職員及び高山ハローワーク相談員等が、市内9箇所に設置された支所庁舎を定期的に巡回して職業相談を実施し、市内全域にわたる住民サービス網を展開する（当初は各支所につき月2回程度実施（予定）し、随時見直し）。

(2) 実施事項

1) 市が実施する事項

①市の各支所庁舎内に、職業相談を実施するために適切な場所・施設・設備一式を（定期的に）設営・提供

2) 国に実施いただきたい事項

①高山ハローワーク相談員の複数名の配置

②求人情報をハローワークシステムからダウンロード可能なモバイルパソコンの携行（複数台）

③上記①の使用にかかる乗用車1台の提供

④情報誌、リーフレットなどの提供

3 「パート就職面接会」の定期的な実施

(1) 概要

1000m～2000m級の山間の盆地を中心とし、広範囲に市街地が点在する高山市においては、パートタイム労働を中心として閉じられた労働市場が形成されており、そこにおける需給調整の実施は、市民の生活に密着した重要な機能を果たしている。このため、市とハローワークが、連携協力して定期的に「パート就職面接会」を開催する（年に4～6回程度を予定）。

(2) 実施事項

1) 市が実施する事項

①面接会場として適切な場所・施設・設備一式の設営・提供

2) 国に実施いただきたい事項

①高山ハローワークが保有する「パート就職面接会」向け求人情報の提供

②関係（登録）求職者への「パート就職面接会」の案内等

3) 市と国双方で実施する事項

- ① 「パート就職面接会」の周知・広報
- ② 「パート就職面接会」に向けた求人要請
- ③ 「パート就職面接会」当日における求人者・求職者等の対応等